



教頭あいさつ

教頭 坂本 浩之

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育のためにご支援、ご協力を賜りまして感謝申し上げます。

本校はグローバル化する社会へ対応する様々な教育活動の実践を重点目標に掲げ、国際理解教育や地域連携教育に力を入れております。国際理解教育においては、フランスからの留学生2名(男1名、女1名)を9月から1年間、マレーシアからの留学生1名(女)を10月から1ヶ月間受入れ、海外の高校生との交流活動を行っております。また、地域連携教育において、本校版公開講座として「宇南アカデミー」をスタートさせました。PTAの方々にもご協力を頂き感謝いたしております。

さて、先日1年生の英語の授業において、マレーシアからの留学生アキラさんによる「マレーシアの紹介」がありました。マレーシアの生活や文化について話すなど生徒たちにとって興味

味を引く内容でした。自国の文化や自己の趣味について熱心に紹介する姿に、生徒たちは圧倒されていました。海外の高校生は日本の高校生と違って、積極的に自己表現をする姿を実感したのではないかと思います。

今日本では、グローバル化が叫ばれている中、高校生の外国への留学生(3ヶ月以上)の数が平成8年度の4481名をピークに減少し、平成25年度は3897名になっているそうです。本校生徒に限らず、日本中の高校生が内面的になっていると指摘されています。これらの現象に対して、文部科学省では、小・中・高校生の体験活動を奨励しています。ゲーム機や携帯によるバーチャルの世界への依存から脱却するための自然体験活動や社会体験活動の必要性を掲げています。

本校においては、海外からの留学生を積極的に受け入れたり、留学生はもろろんのこと、様々な外国人との交流体験活動を行ったり、雀宮地区をはじめとした地域活動、奉仕活動に積極的に参加させたりすることで、生徒達の成長を促していると考えています。生徒たちが体験を通して、自ら考え、自ら行動し、将来は、グローバル化社会で活躍する若者になっていってほしいと思います。



PTA活動を通じて

PTA副会長 江面 昌典

こんにちは。

本年度PTA副会長をさせて頂いております江面です。現在三期目を務めさせて頂いておりますが役員の任期も残り約半年となりました。今後共宜しくお願い致します。

さて、私事で大変恐縮ではございますが、私、PTAの役員には全く縁が無かった為、小学校は勿論、中学校も役員経験は全く有りませんでした。そんな私ですが、子供が宇都宮南高校へ入学が決まり、縁あってPTA副会長の打診を頂き、現在に至っております。

しかし、打診があったのには訳があり、実は以前高校のPTA役員経験が有ったからなのです。それは宇都宮南高校での経験でした。

現在本校へお世話になっている子供の数年前に、もう一人お世話になっていた時期があり、その時に初めてPTA副会長をさせて頂きました。当時は勿論、

PTA活動全てが初めての経験で不安も有りましたが、当時も今のPTA役員の方々と同様、各役員の皆様と学校側の温かいご支援を頂き、無事にPTA活動を行う事が出来ました。

一般的なサラリーマン家庭の多くは、学校行事の殆どを母親に任せている事が多い様に、私も同じでした。その為学校の事は、自分の学生時代に生徒側から見た事しか知ることが無かった私ですが、おかげ様で、PTAとして先生方や生徒達とふれあう事が出来た為、今までは変わって目線で学校を見る事が出来ました。

又、高校のPTA活動は活動域が広く、県内は勿論、関東、全国とPTA活動の場が有ります。そこでは、他校のPTA役員の方々や、先生方と情報交換を行い、様々なPTA活動を全国レベルで知る事が出来ます。

PTA活動を通じて出会えた人達、得た情報等々、自分にとって大変大きな事で、この経験は今後必ず役に立つ時が来るはず

です。子供が宇都宮南高校にお世話になり、そこでPTA役員をさせて頂けた事に感謝を致します。

最後にPTAの皆様、PTA活動に進んで参加する事をお勧めします。



ホームページご覧下さい。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaminami/>

緊急災害時などは、宇南高ホームページのトップ画面に、お知らせが表示されますので是非ご確認ください!!

おめでとうございます
 第65回、全国高等学校PTA連合会大会・岩手大会において、全国大会会長表彰（個人）を受けられました。



関口 日出夫さん

全国高P連大会 岩手大会

松井 義則

八月二十日～二十一日の二日間、渡り、第六十五回全国高等学校PTA連合会大会・岩手大会が開催されました。今回のテーマは、「未来圏からの風をつかめ！～新時代を担う君たちと共に～」です。基調講演では、芝浦工業大学学長の村上雅人氏が「夢高くして足地にあり」というテーマのもと、ご自身の体験や専門の超電導のお話をされ、夢の実現に向けて高校生たちも頑張っておきたいというメッセージが込められた講演でした。今回参加して、子どもたちを取り巻く環境が大きく変わってきている今日、子どもたちが道に迷わない為に、私たち親も共に学び道を見つけれよう努力しなければならぬと考えさせられました。



関東高P連大会 茨城大会

近藤 直美

去る七月九日つくばにて関東大会が開催されました。全体会では、山海嘉之先生による「つくばから未来へ」重介護ゼロ社会への挑戦と題した講演があり「ロボットスーツHAL」の開発で介護負担軽減が図れ、超高齢化社会の未来に明るい光がさしてきたと感じました。分科会ではPTAが一丸となって子供達を支えていくことの大切さと家庭教育のあり方を考えさせられるとても有意義な研修でした。



9校対抗球技大会 厚生部

増山 智子

七月五日(日) 雀宮中学校において9校球技大会が開催されました。今年は天気が悪く、残念ながらソフトボールは中止になってしまいました。バレーボールは、4回の練習でチーム力を高め大会に望みました。好成績を収める事は出来ませんでした。皆、ケガをする事なく楽しい時間を過ごす事が出来ました。

朝早くからご協力いただいた皆様、大変お世話になりました。



栃高連P連(五十五回) PTAスクール

月井 祐子

十月二十二日～二十三日にわたり日光市においてPTAスクールが開催されました。

一日目は、二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事の成田真由美先生が「自分の可能性を求めて」と題し、講演を行いました。

成田真由美先生はパラリンピック(競泳)で四大大会連続出場し、多数のメダルを獲得。そこに至るまで、苦勞をしながらもあきらめずに、前向きに歩んでこられた力強いお話しを聞く事がで



きました。

二日目は、上三川高校PTAより「生徒とPTAが共有し成長する上高精神」佐野松桜高校PTAより「コミュニケーションの重要性」と題して各校が研究協議を発表されました。他校の様々な取り組みも聞く事ができ、有意義な二日間でした。

PTA研修部

山本美也比

十月二十四日、本校調理室にてPTA研修会を開催しました。宇都宮市保健所管理栄養士・荒川登志子さんを講師に迎え「部活をがんばる高校生のための、らくらく食事づくり」として、流行りのスムージーやおにぎらずなど全4品をクッキング。班ごとにおいしくできあがり、試食会では話が盛り上がり、試食会での研修会もどうぞお楽しみ！

